

【大学間協定留学】 留学近況報告書

| | |
|----------------|---|
| 記入日 | 2023年 11月 4日 |
| 留学先大学 | イースト・アングリア大学（日本語名） University of East Anglia（現地言語名） |
| 留学先の所属学部等 | <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）：経済学部 （現地言語での名称）：Economics <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他： |
| 留学期間 | 2023年9月－2024年6月 |
| 明治大学の所属学部等 | 政治経済学部/経済学科（学部/学科/研究科/専攻等） |
| 学年（出発時の本学での学年） | 学部4年生 |

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

明治大学のHPからイースト・アングリア大学への留学経験がある方に連絡を取り、情報収集をしていました。実際に生活しないとわからないことを事前に知ることができたので、非常に有効であったと思います。一方で、荷造りを始めるのが遅く衣類が不足している為、早くから準備をしておくべきであったと反省しています。留学経験のある方に連絡を取ることは非常にお勧めなので、ぜひ実践してみてください。私によればいつでも連絡お待ちしております。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

| | |
|---|-------------------|
| ビザの種類：Student Visa | 申請先：UK Government |
| ビザ取得所要日数：約1週間 （申請してから何日/週間要したか） | ビザ取得費用：保険を含め14万円 |
| 1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？ | |
| パスポート、IELTSの成績、CAS（イギリスの大学からの入学許可証） | |
| 2. 具体的な申し込み手順を教えてください。 | |
| オンラインで申請後、ビザ申請センターにて本人確認と写真撮影、指紋認証を行う。事前にメールにて受け取った申請書類のコピーを持参する必要があります。配送サービスを利用したため、1週間ほどでビザが付与されたパスポートが自宅に届きました。 | |
| 3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？ | |
| 特になし | |
| 4. ビザ取得に関して困った点・注意点 | |
| ビザ取得に必要なCASの取得に時間を要した。7月中旬ごろに大学から受け取ることができるので、受け取り次第早急に申請を進める必要があります。 | |

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

イギリスはカードが浸透しており、現金を使用する場面はほとんどありません。場所によってはカード以外の支払い方法を受け付けない為、事前にカードを用意する必要があります。また、紛失等のトラブルに備え複数枚用意することをお勧めします。私はVISAカード2枚、Masterカード1枚の計3枚を持っています。

携帯電話の利用にあたっては、ビザ申請時に付与される Lebara という SIM カードを利用しています。イギリスの SIM カードの中でも最安値だと聞いたことがあるのでお勧めです。しかし、ショッピングモールやレストランなど場所によっては圏外になってしまうことが多々ある為、気になる方は他社の SIM を調べてみてください。

日本からの荷物輸送は送料が非常に高い為、なるべく使用しないことを心掛けています。一方で、Amazonでのオンラインショッピングは比較的安価で利用することができます。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

| | | | | | |
|-------------|--|---------------------------------|---|-------------------------------|-------------------------------------|
| 利用航空会社 | 日本航空 | | | | |
| 航空券手配方法 | 日本航空のマイレージサイト | | ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入 | | |
| 大学最寄空港名 | ヒースロー空港 | 現地到着時刻 | 15:50 | | |
| キャンパスへの移動手段 | <input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の出迎え | <input type="checkbox"/> 知人の出迎え | <input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車) | <input type="checkbox"/> タクシー | <input type="checkbox"/> その他 () |
| 移動の所要時間 | 2 時間半 | | | | |

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等
私は大学の送迎サービスを利用したためキャンパスまでスムーズに向かうことができましたが、飛行機や送迎バスは遅延することが珍しくないで時間に余裕を持って行動する事を意識しました。公共交通機関を利用した友人はキャンパスまで電車2本とバス1本を乗り継いでいたので、可能であれば送迎サービスの利用をお勧めします。

| | |
|-------|------------|
| 大学到着日 | 9月13日 23時頃 |
|-------|------------|

2. 住居について

| | | | |
|-------------------|---|---------------------------------|----------------------------------|
| 到着後すぐに住居入居できましたか？ | <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ | いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。 | |
| 住居のタイプ | <input checked="" type="checkbox"/> 寮 | <input type="checkbox"/> アパート | <input type="checkbox"/> その他 () |
| 部屋の種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 | <input type="checkbox"/> 二人部屋 | <input type="checkbox"/> その他 () |
| ルームメイト | <input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (イギリス人5人、フランス人1人、ヨルダン人1人、私) | | |
| 住居を探した方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 | <input type="checkbox"/> 自分で探した | <input type="checkbox"/> その他 () |
| 住居の申込み手順 | 出願後、大学から入寮に関するメールが来るので、それに従って進めました。 | | |

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

メールを受信後早急に申請した為、特別問題はなかった。しかし、事前に注文していた寝具や食器類が届いていなかった為、サービスデスクで予備を借りました。

| 3. 留学先でのオリエンテーションについて | |
|---|--|
| オリエンテーションの有無 | <input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった |
| 日程 | 9/13～9/20 |
| 参加必須ですか？ | <input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加 |
| 参加費用は？ | <input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input checked="" type="checkbox"/> 有料（金額： ） |
| 内容と様子は？ | イギリスでの過ごし方やメンタルケアの方法、大学が行っているサポート内容など留学生がキャンパスライフを送っていく上で役に立つ内容を網羅していました。また、留学生同士の交流会やキャンパスツアーなどその内容は多岐に渡ります。 正規生が到着すると学部ごとのオリエンテーションが行われます。私は、学部を超えて履修していますが、経済学部部に所属している為経済学部のオリエンテーションに参加しました。全て任意参加である為、必要だと思われるもののみ参加しました。 |
| 留学生用特別ガイド | <input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった |
| 授業開始日 | 9月25日から |
| IV. その他、渡航してから必要な手続きについて | |
| 1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？ | |
| 到着後約1週間でBRP（滞在許可証）を受け取る必要があります。大学のpost officeを受取り場所に指定することができるので特別問題はありますが、指定をしないと街の郵便局までいかなければならないので注意が必要です。 | |
| 2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？ | |
| 特になし。 | |
| 3. 現地で銀行口座を開設しましたか？手続き方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？ | |
| まだ開設していませんが、今後開設する予定です。Barkleysはオンラインで手続きを完了することができるそうです。 | |
| 4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続き方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？ | |
| してないです。 | |

| V. 履修科目と授業について | |
|--|--|
| 1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？ | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 出発前に（7月 日頃） <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ） | |
| <input type="checkbox"/> 到着後に（ 月 日頃） <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ） | |
| 登録時に留学生として優先されることはありましたか？ | |
| <input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった | |
| 優先が「あった」方はどのように優先されましたか？ | |
| | |
| 優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？ | |
| 留学生の履修が許可されている授業を学部を超えて履修することが可能ですが、3つのうち2つは所属学部から履修しなければなりません。 | |
| 2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？ | |
| 到着後、変更可能でした。事前に申請していた今学期の3つの授業のうち2つを変更しました。学部を超えての履修を希望しており、授業の時間が重複してしまったことが理由です。履修が認められている授業であれば自由に変更することができた為、希望通りの授業を取ることができました。 | |

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-------|-------------|----------------------|------------------------|-------------------------|------------|----------|------------|
| 7:00 | | 練習（コーフボール） | | | | | |
| 8:00 | 起床&朝食 | ↓ | | 起床&朝食 | | | |
| 9:00 | 授業（Lecture） | 授業（Lecture） | 起床&朝食 | 洗濯 | 起床&朝食 | 起床&朝食 | 起床&朝食 |
| 10:00 | ↓ | 予習&復習 | 授業（Lecture） | 予習&復習 | 予習&復習&就活 | 外出 | 予習&復習&就活 |
| 11:00 | 昼食 | 昼食 | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ |
| 12:00 | 授業（Seminar） | 予習&復習 | 昼食 | 昼食 | ↓ | ↓ | ↓ |
| 13:00 | ↓ | ↓ | 予習&復習 | 自由時間 | 昼食 | ↓ | 昼食 |
| 14:00 | 授業（Lecture） | ↓ | ↓ | 授業（Seminar） | 予習&復習&就活 | ↓ | 予習&復習&就活 |
| 15:00 | 自由時間 | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ |
| 16:00 | 練習（コーフボール） | Reading (non credit) | Listening (non credit) | Vocabulary (non credit) | ↓ | ↓ | ↓ |
| 17:00 | 予習&復習 | Writing(non credit) | 練習（コーフボール） | Speaking(non credit) | 練習（コーフボール） | 予習&復習 | 試合（コーフボール） |
| 18:00 | 夕食 | 夕食 | ↓ | 夕食 | ↓ | 夕食 | ↓ |
| 19:00 | ↓ | ↓ | 夕食 | ↓ | 夕食 | ↓ | ↓ |
| 20:00 | 予習&復習&就活 | 予習&復習&就活 | ↓ | 予習&復習&就活 | ↓ | 予習&復習&就活 | 夕食 |
| 21:00 | ↓ | ↓ | 予習&復習&就活 | ↓ | 自由時間 | ↓ | ↓ |
| 22:00 | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | 自由時間 |
| 23:00 | 自由時間 | 自由時間 | 自由時間 | 自由時間 | ↓ | 自由時間 | 就寝 |
| 24:00 | 就寝 | 就寝 | 就寝 | 就寝 | 就寝 | 就寝 | |

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

私はイギリスの教育を学ぶ為にイースト・アングリア大学を選択しましたが、履修している Global Education という授業ではイギリスのみならず学生運動や脱植民地化など世界規模での教育を学ぶ機会があり、非常に有意義な日々を過ごすことができます。また、多くの授業は座学中心の Lecture とグループワークが中心の Seminar の 2 回で構成されており、インプットとアウトプットの両面から学ぶことが可能であるため、知識の定着が早いと実感しています。皆さん同じことを仰るかと思いますが、当初は英語での授業に慣れず聞き取ることで精一杯でした。しかし、事前に授業資料が配布されるため十分な予習を行うことでなんとかついていくことができます。また、私が履修している授業には多くの留学生がいるのですが彼らのほとんどは英語を流暢に話すため日々圧倒されていると同時に、英語学習へのモチベーションとなっています。

宿舎はメインキャンパスから歩いて 10 分ほどの場所にあり移動に時間がかかりますが、静かな環境でリラックスして過ごすことができます。私以外にイギリス人 5 人、フランス人 1 人、ヨルダン人 1 人と同じフラットを共有しておりグローバルな環境でコミュニケーションを楽しんでいます。それぞれの国の料理を振る舞おうという話が挙がっているほど積極的に関わることができるので非常に充実しています。

一方で、日本では実家に暮らしていた為、自炊や洗濯など初めてのことばかりで慣れないことも多々ありますが、やらなければならない環境に身を置くと自然とできるようになると気づきました。全てを自分でこなす必要がある環境で心身共に成長することができるのではないかと感じています。

最後に、明治大学のみならず多くの日本の大学と協定を結んでいるらしく、日本人が沢山います。日本語だけでも不十分なく生活できてしまう為、自分に甘えず積極的に英語を使用することを心掛ける必要があると日々感じています。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

イースト・アングリア大学は Norwich という自然豊かな街にあり、広々とした公園や緑豊かな環境で生活することができます。リスを見かけることがよくあるほどです。一方で、中心街に出るとアジア料理屋やマーケット、洋服屋などが並んでおり日常生活を送るうえで必要なものは大抵購入することができます。キャンパスの近くにも比較的安価なスーパーマーケットが 3 つほどあり、不自由なく生活することが可能です。また、留学生へのサポートが非常に充実しており、英語を学ぶコース（単位は付与されない）や週に 1 度英語での会話を目的としたイベントが開催されています。メンタルケアの部門もあり、海外経験や 1 人暮らしに慣れていない生徒にも親切な体制が整っています。初めて 1 人暮らしをする私も不安でいっぱいでしたが、今では問題なく暮らすことができますので留学に興味を持っているけれども不安要素が多い学生にとっては非常にお勧めの大学です。

Norwich はロンドンまで電車で 2 時間ほどで行ける為、週末を利用して旅行することができます。また、近くに国際空港があり冬の期間はオランダ、夏の期間はオランダのみならずスペイン、ギリシャなどへの直行便が出ています。イギリスの協定校の中でヨーロッパへのアクセスが最も良い大学だと思うので、ヨーロッパへの渡航を考えている方はぜひイースト・アングリア大学へお越しください。

最後に、全ての留学先に共通して言えることですが、今から英語の勉強だけは継続することを強くお勧めします。英語を流暢に話せる友人でさえ、もっと勉強しておくべきだったと後悔しています。私は最低限の英語しか持ち合わせていない為、何気ない会話にも苦勞しています。脅したいわけではありませんが、留学先での生活をより充実させるために日本でできることはやっておくべきだったと痛感しています。出願や面接など大変なことも多々あるかと思いますが、それを乗り越えた先に待っている留學生活は非日常のような時間であり、非常に貴重な経験となります。私も英語に苦勞はしていますが、留學に来てよかったとつくづく実感しています。気になることや質問などありましたら、お気軽に私のメールアドレスにご連絡ください。皆さんの留學への挑戦を応援しています。

